

# レール削正機 (西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部共同開発)



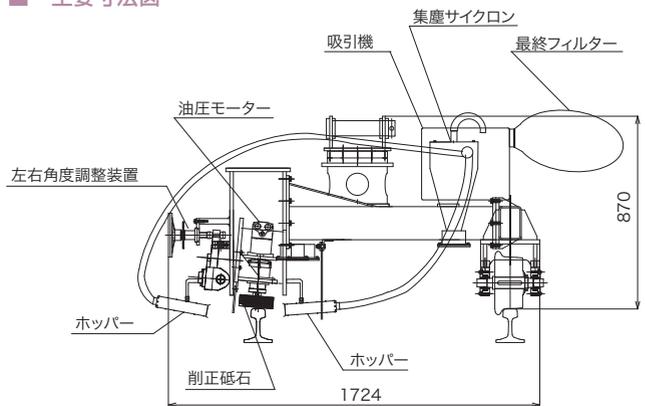
## 特長 軌陸両用パワーショベルを利用して容易にレール削正

- 軌陸両用パワーショベルに取付けて使用するので、容易にスピーディーな施工が可能。
- 接着絶縁、溶接部の落ち込み、波状磨耗やさしみの削正に効果が大。
- 列車の乗心地の改善、8頭タイタンパーと組合せ施工でロングレールの交換周期延伸に効果が大。
- 集塵機により削正時の鉄粉処理の手間削減。

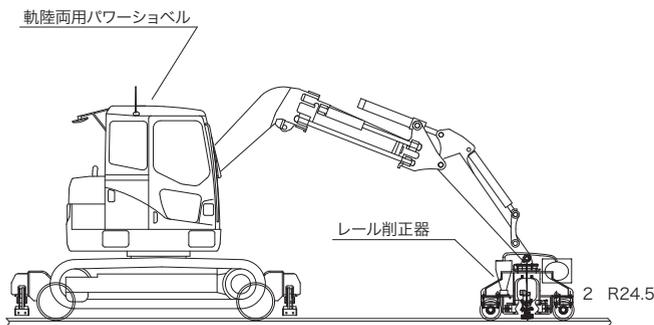
### ■ 施工例



### ■ 主要寸法図



### ■ 施工概要図



### ■ 主要諸元表

項目	MRCG-01
仕様	
全長 × 幅 × 高 (mm)	836×1724×870
本体 総重量 (kg)	1000
砥石 径 (mm)	180
回転 数 (rpm)	2500
押し付け圧力 (kgf)	50~120
砥石 傾斜角度 (°)	±5
削正 量 (mm/pass)	0.05
削正 速度 (km/h)	5~15
適応重機械	軌陸バックホー(適応クラス0.25m³)